

RAKUSAI POPs vol.2

平成30年7月

新1年生座談会

今回のRAKUSAI POPsでは、7月17日に行った新1年生座談会の様子を紹介します。洛西高校に入学して3ヶ月、毎日どのように感じ、どのような高校生活を送っているのか、高校生のリアルな声をお届けします。

伊藤 愛梨

長岡第二中学校出身
(インターアクト・茶道部所属)
趣味はプロ野球観戦

池原 光咲

勸修中学校出身
(ソフトテニス部所属)
趣味はお菓子作り

張場 海羽

桂中学校出身
(書道部所属)
好きな芸能人はS田くん

高橋 将仁

松尾中学校出身
(ハンドボール部所属)
笑いたときには
Qチューブがおすすめ

河野 悠生

寺戸中学校出身
(サッカー部所属)
映画を観るのが好き

永田 祥太郎

桂川中学校出身
(テニス部所属)
実はピアノが得意

Let's talk!

入学して3ヶ月、今一番楽しいことや特に力を入れていることは？

河野 サッカーをやっているときが一番楽しいです。

高橋 僕も一緒です。部活が楽しいからしんどくても頑張れます。

張場 友達と一緒に話している時間が一番好きです。毎日楽しいです。

伊藤 私は勉強に力を入れています。部活のない日は毎日18時まで自習室で勉強しています。



勉強と部活動の両立はどう？工夫していることは？

永田 朝5時半に起きて勉強しています。学校にいるときは、授業をしっかり聞いて休憩時間はちゃんと休むようにしています。

池原 私も(起きられたら)朝に勉強しています。スマホ・テレビは原則禁止。

高橋 帰宅後、お風呂に入って気持ちを切り替えてから勉強するようにしています。塾があるときは、塾で勉強しています。

張場 書道部の活動は週2なので、部活の日と勉強する日を分けています。

河野 休み時間など空いている時間を利用して(英単語の暗記とかは)勉強する。



定期考査はどうだった？中学校と高校の違いは？

張場 勉強する時間が増えた。宿題や小テストが多いので、予習・復習が追いつかない。

池原 授業のスピードが速いよね。数学・物理がとくに難しい…。

伊藤 中学校の定期考査は2週間前くらいからの勉強でも大丈夫だったけど、高校では毎日コツコツ勉強しておかないと、大変なことになります。



入学前と入学後で、洛西高校の印象の変化はあった？

- 永田** 昔からある古い学校のイメージがあった。でも、各教室にはプロジェクターが設置されていたり、自習室や自習コーナーがあって勉強できる環境が整っていると思う。
- 池原** 学校説明会に来たときは先輩方が明るく挨拶をしてくださった。入学してからと同じ！
- 高橋** とにかく勉強勉強！と思っていたけど、部活も行事も頑張っている学校。自分のしようと思っていることを、全部一生懸命に頑張る人が多いと思います。



受験のときに、特に何に力を入れた？受験を乗り越えるコツは？

- 伊藤** とにかく過去問を完璧にすること。闇雲にやらずにちゃんと計画を立てて勉強すること。休息日を多めに設けることも大切です。
- 永田** 得意な教科ばかりやっても伸びないので、苦手教科を少しでも伸ばすこと。高校に入ってからそれを意識して勉強しています。
- 河野** とにかく国語・数学・英語の3教科に力を入れた。勉強が楽しくなるまでやる！



最後に、後輩のみなさんに洛西高校をアピールしてください！

- 河野** みんな挨拶をしっかりしていて、爽やか！サッカー部の先輩はとても優しく、みんな仲が良いので、しんどい練習も乗り越えられます。あと、部活終わりに見る山の景色や夕日がとても綺麗で癒やされる。登らないと見えない景色がある！
- 張場** 勉強だけでなく学校行事にも力を入れている学校。友達と毎日楽しくすごすことができます。
- 高橋** ハンドボール部は、現在2年生がいないので、1年生14人で活動しています。優しい人ばかりなので、是非入部してください。
- 池原** 人としても成長できる学校だと思います。挨拶がよくとびかっけていて、みんなが明るく笑顔になれる学校です。是非来てください！
- 永田** 自然が豊かで落ち着いて勉強ができる。部活は厳しいけどとても充実している。
- 伊藤** 「洛西生はおとなしい」というイメージがあったが、実際は、みんな明るく、騒ぐときは騒ぐ！という感じ。でも、根っこが真面目な人たちがばかりなので、メリハリのある学校生活を送ることができると思います。



新1年生の取組

洛再発見創造 Links

いま、はじめよう。

地元地域が教科書。キーワードは“つながり”。



Let's try!

今年度、1年生が新たな探求型学習「洛再Links」に取り組んでいます。

「自分たちの生きる地域、社会を再発見し、再創造、再構築を目指す」ことを最終目標とし、地域の魅力や課題を調べたり、フィールドワークや地域の行事等に参加することで、洛西地域と「つながる」活動に取り組んでいます。

「つながる」活動の例

- ◆「えっ!?今頃ひまわり大原野」(苗植え作業)
 - ◆「ネイチャーパーク@らくさい」(子ども向けの自然と親しむイベント)
 - ◆「身近な川の水質調査」(小畑川の調査)
 - ◆「インスタグラムフォトコンテスト」(大原野の写真コンテスト)
 - ◆「西京区民ゴミ減量バスツアー」(ゴミ処理施設の見学)
- etc.



いろいろな活動に参加するごとに「洛再Links REPORT」という報告書を作成します。

「つながる」活動の中で【誰と】【何と】【どんなことと】つながったのか、【考えたこと】【気づいたこと】【できるようになったこと】【自分の変化】などを記録していきます。

この学習を通して、知識を身につけるのはもちろんのこと、新しい大学入試に対応できるような思考力、判断力、表現力を習得するとともに、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を養います。